

## 講習会 第 11 回技術としての分散系レオロジー

- 主催**：日本レオロジー学会
- 協賛**：化学工学会，紙パルプ技術協会，高分子学会，色材協会，日本化学会，日本材料学会，日本バイオレオロジー学会，日本油化学会，日本印刷学会，日本塗装技術協会
- 日時**：2012年7月6日（金）10:00～17:00
- 会場**：京都キャンパスプラザ 4F 第3講義室（〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る）  
<http://www.consortium.or.jp>
- 主旨**：液体中に分散した微粒子や液滴は，ほとんどの場合，粒子間に働くコロイド化学的引力により凝集します．この粒子間相互作用の効果が最も強く発現する物理量が粘度，動的粘弾性などのレオロジー量です．したがって，レオロジー測定を通して凝集の評価と制御を行うというのが分散系レオロジーの工学的基本となります．本講習会では分散系レオロジーの基礎，レオロジー測定（試料調整，測定法），結果のまとめ方と解析（データの解釈と評価），分散・凝集状態の制御（メカニズムと巨視的物性）など総合技術としてレオロジーをどう使うかに焦点を絞り，分散系レオロジーについて平易に解説します．

### プログラム：

※各講座終了後 20 分の休憩時間は個別質疑時間とします．

開会 10:00

10:00 ～ 11:40

1. 分散系レオロジーの基礎 大阪大学 四方俊幸

12:30 ～ 13:40

2. レオロジー評価と工業利用 日本ペイント 上田隆宣

14:00 ～ 15:10

3. 超音波を用いた分散系の物性測定 京都工芸繊維大学 則末智久

15:30 ～ 16:40

4. ハイドロゲルを用いた分散系のレオロジー制御 三栄源エフ・エフ・アイ 船見孝博

閉会 17:00

**参加費**：主催・協賛学協会会員 20,000 円， 主催・協賛学協会会員学生会員 10,000 円， 一般 30,000 円

**申込締切**：2012年6月30日（土） 定員 80 名

**申込方法**：申込書（ホームページからダウンロードしていただけます）に必要事項を記入の上，下記宛てにお申し込みください．

①学協会の会員である会社、事業所等よりお申し込みの場合は、参加者が非会員であっても会員として取り扱います．

②参加費のお支払いは銀行振込（三菱東京 UFJ 銀行 出町支店 普通 4192464 一般社団法人日本レオロジー学会）をご利用ください．

③申込者には参加証，テキストを送付いたします．

**申込先**：〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 93 番地 京都リサーチパーク 6 号館 3F

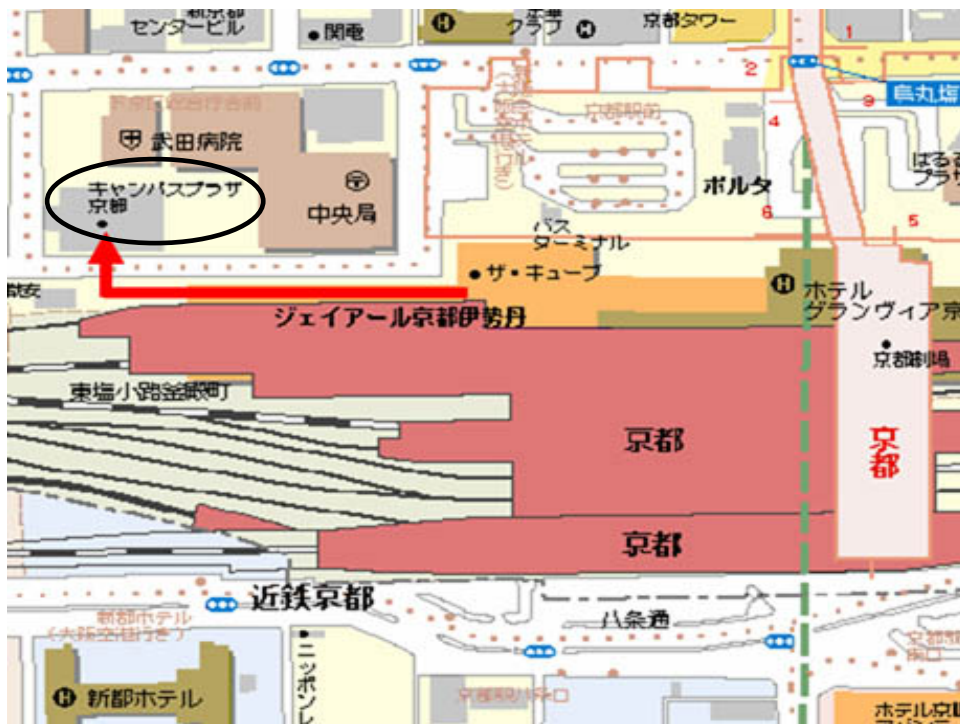
一般社団法人 日本レオロジー学会

Tel: 075-315-8687 Fax: 075-315-8688 E-mail:office@srj.or.jp

会場交通案内：キャンパスプラザ京都(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る)

TEL:075-353-9111      http://www.consortium.or.jp/

〔JR 京都駅から〕京都駅中央改札を出て左折、ビッグカメラ前です。



「講習会：第11回技術としての分散系レオロジー」参加申込書

会社事業所名		所属学協会	
所在地 〒			
電話			
会 員（主催・協賛学協会会員）	20,000 円 ×	名	
学生会員（主催・協賛学協会学生会員）	10,000 円 ×	名	
一 般	30,000 円 ×	名	
請求書： 要・不要（一方を消して下さい）			
			合計 円
受講者名	1.	受付番号*	
	2.		
	3.		

\*印記入不要